

H29年度 大人のための天文教室^(プラス)

「あの明るい星は何だろう?」「さそり座やオリオン座はいつ見えるの?」「望遠鏡では月はどんなふうに見えるの?」など、星空や宇宙に興味関心のある方を対象に天文教室を開催します。星空観察や天体望遠鏡の基礎、天文学や星の文化など幅広く学ぶことができます。本教室は、星空案内人®資格認定講座にもなっています。

星空や宇宙の魅力を、仲間と一緒に、
気軽に!楽しく!学んでみませんか。



期間:平成29年10月～平成30年2月 全7講座

対象:16歳以上で星空観察や天文学の基礎を体系的に学んでみたい方

定員:各講座15名/参加料:講座ごと異なります。

— 詳しくは裏面をご覧ください。 —

★星空案内人®資格認定制度とは?

豊かな知識と経験からおいしいワインを選んでもくれるソムリエのように、星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれるのが星空案内人(星のソムリエ)です。資格を取って、科学館や学校で指導したり、地域のボランティアとして活動してみませんか。子どもたちに星空や宇宙の世界を語ってみませんか。

★資格は2段階になっています。

星空案内人 (準案内人)	最初のステップが「準案内人」。ひととおりの勉強が終わった段階です。これから実技科目の試験を受ける段階へと進みます。この時期、公開天文台に通うなどして実技練習を積むと良いでしょう。
星空案内人	星空案内人の実技試験も合格し、実際の星空案内などの活動がはじめられる段階です。星のソムリエです。これから実践を積んで腕に研ぎをかけて下さい。

※大人のための天文教室では「準案内人」の資格取得が可能です。



星のソムリエ®、星空案内人®は山形大学の商標登録であり、星空案内人資格認定制度における資格の名称です。

問い合わせ・申込み先

 **ディスカバリーパーク焼津 天文科学館**

〒425-0052 静岡県焼津市田尻2968-1 TEL (054) 625-0800 [ホームページ] <http://www.discoverypark.jp> ディスカバリーパーク焼津 検索

星空案内人®資格認定講座 in ディスカバリーパーク焼津
平成29年度 大人のための天文教室+(プラス)

【日時/講座名/参加料】

	日にち	時間	講座名	スタイル	資格	参加料
0	10月9日(月・祝)	14:00~14:50	オリエンテーション(資格取得希望者)	—	(必須)	—
1	10月9日(月・祝)	15:00~17:30	さあ、はじめよう!	講義	必須	100円
2	10月9日(月・祝)	18:00~20:30	星座を見つけよう	実技	選択	600円
3	11月23日(木・祝)	15:00~17:30	望遠鏡のしくみ	講義	選択	100円
4	11月23日(木・祝)	18:00~20:30	望遠鏡を使ってみよう	実技	必須	600円
5	12月10日(日)	15:30~18:00	星空の文化に親しむ	講義	選択	100円
6	1月8日(月・祝)	15:30~18:00	宇宙はどんな世界	講義	選択	100円
7	2月12日(月・祝)	15:00~20:30	星空案内の実際	実技	必須	600円
8	3月11日(日)	15:00~16:00	星空案内人認定式(対象者のみ)	—	—	—

※1講座ごと参加ができます。参加料は1講座ごといただきます。

※星空案内人資格取得希望者は、初回10月9日(月・祝)14:00~14:50にオリエンテーションにご参加ください。なお、本講座は「準案内人」の資格取得が可能です。

【会場】 ディスカバリーパーク焼津天文科学館

【対象】 16歳以上で星空観察や天文学の基礎を体系的に学んでみたい方、
 星空案内人に興味のある方、案内人資格取得を目指す方。

【定員】 各講座15名(先着順)

【参加料】 講義講座100円、実技講座600円

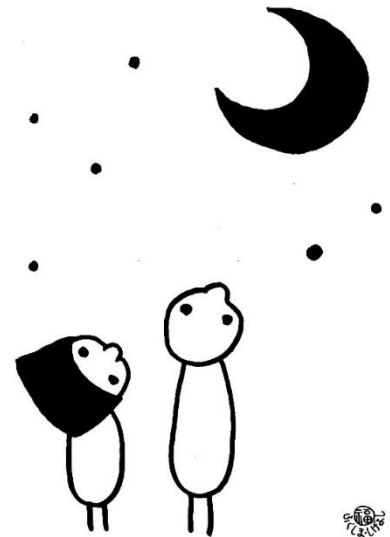
テキスト代 1,706円(税込)

知りたいサイエンス「星空案内人になろう!」

柴田晋平著/技術評論社

※すでに持っている方は不要

※1講座のみの参加者もテキスト必須。



【申込方法】

電話または窓口にて受付。1講座から申し込みできます。

8月5日(土)10:00より受付開始。各講座先着順。

問い合わせ・申込み先

ディスカバリーパーク焼津 天文科学館

〒425-0052 静岡県焼津市田尻2968-1 TEL (054) 625-0800 [ホームページ] <http://www.discoverypark.jp> ディスカバリーパーク焼津 検索

【講座内容】



日時	スタイル	講座名/講師	内容
10月9日(月・祝) 15:00~17:30	講義	さあ、はじめよう！ 星空案内人資格認定機構 理事長/山形大学教授 柴田晋平氏	星空観察に関する基礎知識 ・宇宙を見て、感じて、楽しもう ・星座に親しむ ・地球の自転と星の動き ・星の明るさや色 ・宇宙の構造 など
10月9日(月・祝) 18:00~20:30	実技	星座を見つけよう 天文科学館 松永歩	肉眼および双眼鏡による観察に関する基礎知識と技能 ・実際の観察に必要な諸注意 ・星座早見を使った太陽・月・星の動きの理解 ・見かけの大きさの測り方を知る ・実際の夜空の観察 など
11月23日(木・祝) 15:00~17:30	講義	望遠鏡のしくみ 天文科学館 松永歩	天体望遠鏡の原理、および構造、操作に必要な予備知識 ・望遠鏡の原理 ・望遠鏡の構造 ・望遠鏡の性能を決める要素 ・課題の種類とその構造 など
11月23日(木・祝) 18:00~20:30	実技	望遠鏡を使ってみよう 天文科学館 平濱美紀子	望遠鏡の操作および観察に関する基礎知識と技能 ・望遠鏡のセットアップ、片付け ・目的天体の決定と導入 ・ピント調整 ・適切な接眼レンズの選択 ・微動/追尾調整 など
12月10日(日) 15:30~18:00	講義	星空の文化に親しむ 天文科学館 山本由紀子	星空や宇宙に関する文化やその背景に関する基礎知識 ・古代の世界観 ・天空神としての太陽と月 ・星座の起源と歴史 ・七惑星と占星術 ・暦 ・七夕 /お月見 など
1月8日(月・祝) 15:30~18:00	講義	宇宙はどんな世界 天文科学館 原 秀夫	天文学、宇宙物理学に関する基礎知識 ・星の一生 ・銀河について ・宇宙の進化 ・太陽系 など
2月12日(月・祝) 15:00~20:30	実技	星空案内の実際 天文科学館 松永歩	星空・宇宙をテーマにした教育・普及活動の実践的技能 ・星空案内のやり方と技術 ・星空案内のメニュー作りと実践 ・参加者とのコミュニケーションのコツ ・星空案内での安全配慮 など

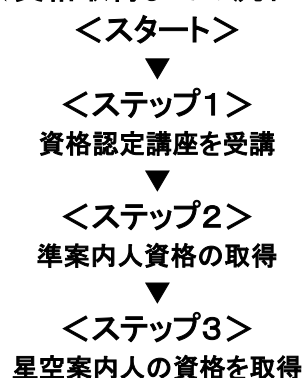
【認定講座開講科目と星空案内人資格要件】

※当館の講座では準案内人資格まで取得が可能です。

必須科目		準案内人	星空案内人
「さあ、はじめよう」	講義科目	単位取得	単位取得
「望遠鏡のしくみ」	講義科目	単位取得	単位取得
「星空案内人の実際」	実技科目	受講	単位取得

選択科目		準案内人	星空案内人
「宇宙はどんな世界」	講義科目	3科目以上 受講	3科目以上 単位取得
「星空の文化に親しむ」	講義科目		
「星座をみつけよう」	実技科目		
「望遠鏡を使ってみよう」	実技科目		

★資格取得までの流れ★

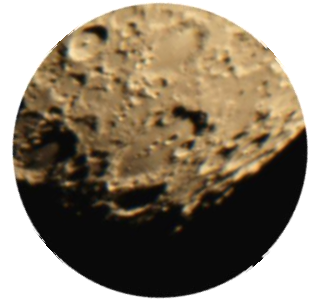


※講義科目の単位取得には、講座出席と単位認定レポートの合格が必要です。

※実技科目の単位取得には、講座出席と単位認定チェックシートによる実技試験の合格が必要です。

※準案内人、星空案内人の資格要件を満たした方は、資格認定書発行を講座主催者に依頼ください。

認定されますと、「認定証」および、実際の活動で使う「認定書(写真入り名札)」が授与されます。

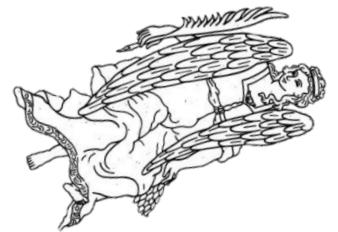


Q1. 大人のための天文教室と星空案内人資格認定講座との関係は？

A1. 「大人のための天文教室+」は、気軽に楽しく星空観察や天文学について学ぶことができる大人を対象とした天文教室です。本教室を受講することで、希望者は、必要な講座の受講と、単位認定レポートや認定シートによる試験の合格で「準星空案内人資格」を取得することができます。

Q2. 資格はいらないけれど、星や宇宙についてちょっと勉強してみたいときは？

A2. 「大人のための天文教室+」は、星空案内人資格取得が目的でなくても、ちょっと勉強したいときも参加することができます。1講座から受講ができます。どうぞ気軽に講座を受けてください。そして、私も星空案内できるかな？と思ったら資格にも挑戦してみてください。



Q3. 資格を取りたいけど、とても全て受講できません。どうしたらよいか？

A3. 少しずつ単位をためて何年かかけて資格を取ることもできます。今年では2つずつ受講して、2つの単位を取り、来年は別の講座に出て、、、と貯金していくことがお勧めです。星空を一巡するのに1年かかります。短期に資格をとるよりのんびり時間をかけるのも良い考えです。

Q4. 準案内人から案内人になるためにはどうしたらよいか？

A4. 案内人になるためには、準案内人の資格取得後、練習や経験を積んで、実技試験を受け、合格しなければなりません。当館では、ボランティア登録をしていただくことで、星空観望会や天文教室などで練習したり経験を積んだりすることができます。十分な練習をし、星空案内できるかなと思ったところで、案内人の実技試験を受けてみましょう。



Q5. 資格を生かせる場所はあるの？

A5. 近くの公開天文台、学校、科学館、公民館、天文愛好会などでは、星空教室や星空観察会などを開催しています。そのような行事が活躍の場です。資格をとったら近くの星空案内の活動グループに属したり公開天文台や科学館などにボランティア登録したりすると活動の場が広がります。自分の子どもや隣人に星空を語るのも楽しい経験です。自分たちで星空案内のサークルを新たに作るのも良いかもしれません。

当館のボランティアに登録をしていただくと、星空観望会や天文教室などで資格を活かした活動をしていただくことができます。

